

明治学院大学線の中州乗り場運用開始後の現状および今後の予定について

江ノ島電鉄株式会社
自動車部

1. 経緯

2021年4月より、明治学院大学線にご乗車のお客様（主に学生の皆様）で混雑する平日朝の一部時間帯において、同大学行きの急行便を東口駅前広場の中州（交通島）から出発させ、学生と一般のお客様との錯綜を回避し、利便性向上を図る施策を実施してきました。

2. 中州乗り場出発便（現行）

【運行時間帯】 平日 8:50 — 9:20・10:30 — 11:05 （大学開講時期のみ）

【乗車場所】 東口駅前広場内の中州（交通島）乗り場

【運行便】 T81 戸塚駅発明治学院大学南門行の急行便（13便）

3. 現在の学生の乗車状況について

2021年4月に運用開始後の春学期期間中は、コロナウイルス蔓延の影響により学生の皆様の通学率が低く、急行便・各停便を問わずバス利用自体が少なめでしたが、ワクチン接種後の秋学期以降は、春学期と比較して通学者が増え、学生の間でも急行便が認知されるようになり、通学者が集中する時間帯については、ほぼ満員の乗車率で運行しています。

そのため、8番乗り場の学生乗車率はコロナ前と比較して減少しており、目的としていた一般のお客様との錯綜回避に寄与していると思われまます。

4. 今後の予定

2022年4月からは、明治学院大学様ではコロナ以前の通学率に更に近付ける予定であるため、中州乗り場からの急行便についても増便する予定です。また、運行時間帯については、大学の時間割に合わせて以下のように変更予定です。

【運行時間帯】 2022年4月以降（予定）

平日 8:30頃 — 9:00頃・10:00頃 — 10:40頃 （大学開講時期のみ）

以 上

明治学院大学行バスの乗り場への誘導について

明治学院大学

2021年4月26日からの直通急行バス専用レーン運用開始に伴い、学生利用の多い1・2限の通学の際には、急行バスに乗車するように広報しています。

1) 急行レーン（東口駅前広場内交通島）への誘導



警備では、戸塚駅にきた学生を、ペDESTリアンデッキ経由で階段下の急行レーンまで誘導しています。その際、学生の人数をカウントし、急行バスに乗り切れない学生については、2)の誘導に切り替えています。

2) 一般乗り場（東口駅前広場8番ポール）への誘導



急行バスに乗車し切れなかった学生については、引き続き警備が8番乗り場へ誘導しています。

また、近隣の方々からご意見いただいている徒歩通学者のバス通学への転換については、2022年度より「江ノ電バス明治学院大学線学期定期券」を導入し、定期代の一部を大学が補助することによって、より多くの学生がバスを利用して登下校するように促していきます。バス利用の学生数増が見込まれますが、急行レーンからの発車バスの増便とともに、1) 2) を着実に実施し、引き続き適切な誘導を行っていきます。

以上